

IoT機器/LPWA通信を利用した、林業従事者向け危険回避ソリューションの構築

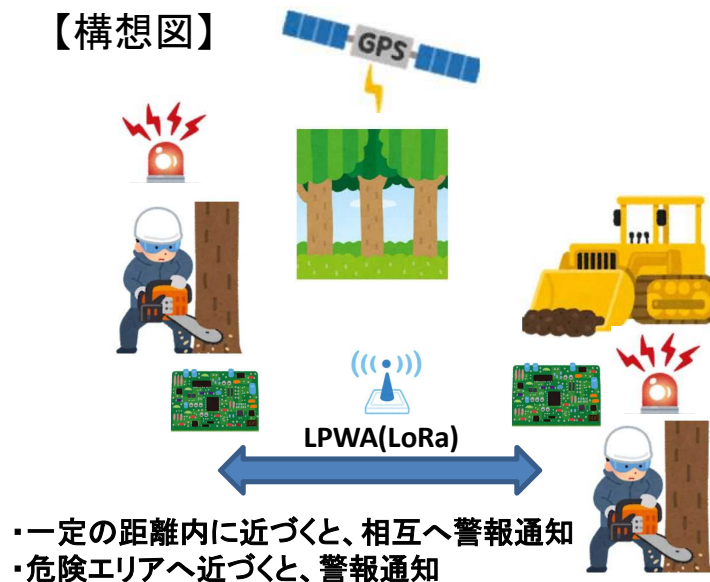
■ 解決課題

山中にて作業中、『意図せぬ接近』に伴う、「重機と作業員」、「伐倒作業員どうし」等の、いたましい労働災害事故発生が問題となっている。

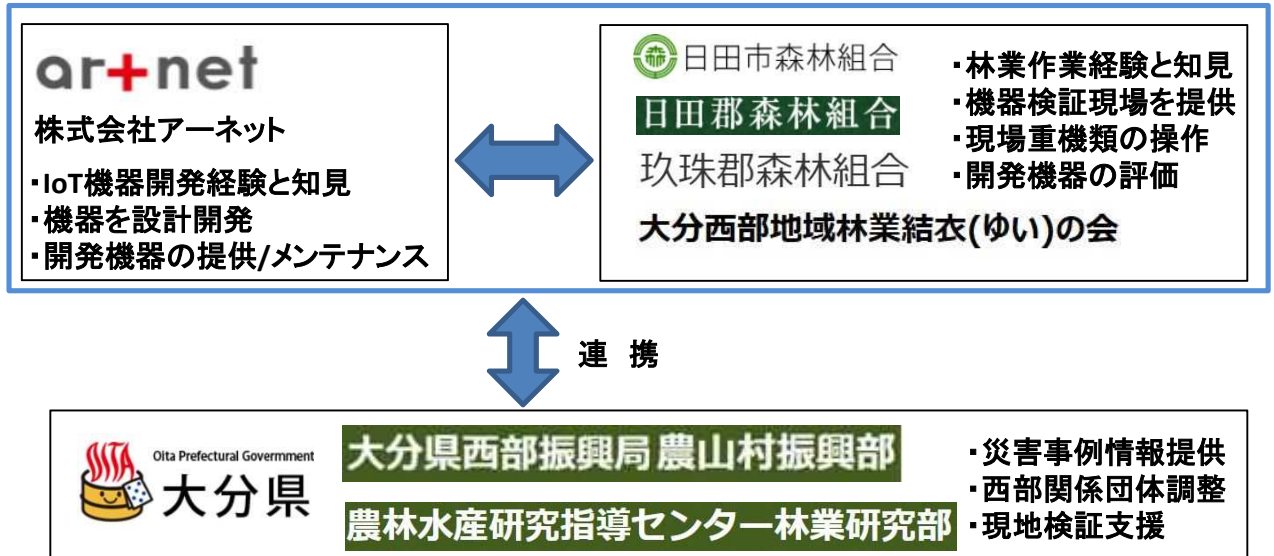
■ 解決手法

携帯可能なIoT機器を開発し、要素技術に、GPSやRTKや無線通信等を用い、相互の位置情報を把握する。位置情報伝達手段には、携帯電波が届かない山中でも使用可能な、LPWA無線技術を活用する。設定距離内に相互の機器が近づく、危険エリア内に近づく、と、警報を発し、林業従事者の労働災害を減らす。そして、これらスマート林業機器活用を一般アピールし、次世代の林業従事希望者の林業イメージを変える。

【構想図】



【コンソーシアム構成】



県内の異業種間で、相互に経験/強みを出し合い、新しい林業の安全ソリューションを創出し、広く拡販につなげる。

事業実施主体
(コンソーシアム構成員)

株式会社アーネット、日田市森林組合、日田郡森林組合、玖珠郡森林組合、大分西部地域林業結衣(ゆい)の会